

行政報告の主な内容（5課11項目）

| | |
|------------|------------------------|
| (1)総務課 | 十勝岳噴火総合防災訓練について |
| | 自衛隊・基地対策関係について |
| (2)企画商工観光課 | 冬の観光イベントの開催状況について |
| | ジオパークの再認定について |
| (3)町民生活課 | クリーンセンターの排出ガス測定の結果について |
| (4)保健福祉課 | 冬期の健康づくりについて |
| (5)教育振興課 | 上富良野町青少年海外派遣人材育成事業について |
| | 第10回青少年国内交流事業について |
| | 令和8年上富良野町二十歳の集いについて |
| | 児童生徒の部活動等における活躍状況について |
| (6)総務課 | 建設工事の発注状況について |

行政報告

(令和8年3月定例町議会)

議員各位におかれましては、公私共に何かとご多用のところ、第1回定例町議会にご出席いただき、誠にありがとうございます。

それでは、昨年12月定例町議会以降における町政執行の概要について報告させていただきます。

(総務課【防災担当関係】行政報告)

はじめに、十勝岳噴火総合防災訓練についてであります。2月17日から18日までの2日間、十勝岳火山防災協議会の主催により実施いたしました。訓練実施にあたっては、旭川地方気象台、北海道、陸上自衛隊、北海道警察、旭川開発建設部、富良野広域連合消防本部、上富良野消防署、消防団など多数の関係機関に参加ご協力をいただくとともに、美瑛町に北海道現地合同本部が設置され、「Web会議」にて本部会議を実施したところであります。

今回の避難訓練では、町内全域で9箇所の避難所を開設し、9住民会自主防災組織による避難所準備確認及び避難訓練を行い、332名の参加をいただいたところであります。

関係機関による訓練では、災害時避難行動要支援者輸送訓練並びに未避難者捜索・確認訓練及び未避難者救助救出訓練を実施いただいたところであり、各防災関係機関のご協力に対しまして、改めて感謝申し上げます。

(総務課【基地調整関係】行政報告)

次に、自衛隊・基地対策関係についてであります。1月20日から21日に上富良野町基地対策協議会により「防衛施設周辺整備対策等に関する要望」を、1月28日から29日に富良野地方自衛隊協

力会により「陸上自衛隊と富良野地域の共存・共栄のための駐屯地・部隊体制の強化及び部隊運用・教育訓練に係る連携の推進に関する要望」を、2月19日から20日に富良野地方自衛隊協力会上富良野支部により「上富良野駐屯地の体制強化更なる拡充及び演習場拡張を求める要望」を、防衛省及び関係国会議員に行ってきたところがあります。

記念行事関係では、3月1日に第14施設群創隊9周年記念行事に参加したところがあります。また、各部隊行事、協力団体行事につきましても参加させていただいたところがあります。

(企画商工観光課行政報告 [商工観光班関係])

次に、冬の観光イベントの開催状況についてであります。昨年の大晦日から元旦にかけて第39回「北の大文字」が日の出公園において開催され、夜空に花火が打ち上がる中、ご来場いただいた多くの町民及び観光客の皆様とともに、新年をお祝いしたところがあります。

また、2月8日に日の出公園において「第62回かみふらの雪まつり」を開催し、自衛隊の皆様にご協力いただいた大型滑り台をはじめ、雪と親しむ様々なイベントや町内飲食業の皆様による冬の味覚を存分にお楽しみいただきました。来場者については、氷点下20度に迫る寒波のなか、町内外のお子様連れを中心に約3,500名となったところであり、雪像制作やイベントの運営はもとより、ご支援、ご協賛いただいた各機関・団体・事業者の皆様にご感謝を申し上げます。

(企画商工観光課行政報告 [ジオパーク推進室関係])

次に、ジオパークの再認定についてであります。書類審査および昨年11月の現地調査に基づき、1月30日の日本ジオパーク委員

会にて最終審査が行われた結果、十勝岳ジオパークが無事、再認定されたところであります。

今般の審査においては、ジオパーク全国大会の開催をはじめ、宿泊施設での防災情報の提示、分かりやすい展示や解説板の設置、ジオツーリズムの推進などが高く評価されたところであり、日頃から十勝岳ジオパークの活動にご理解、ご協力いただいている皆様に改めて感謝を申し上げます。

認定地域は、4年に1度の再認定審査を受けることとなっておりますので、今後においても全国のジオパーク地域と連携して地域の魅力を全世界に発信するとともに、ツーリズムや教育の振興をはじめとして、より良い地域づくりに取り組んでまいります。

(町民生活課行政報告 [生活環境班関係])

次に、クリーンセンターの排出ガス測定の結果についてですが、ダイオキシン類において昨年10月に測定を行った結果、A系は0.0038ナノグラム、B系は0.072ナノグラムであり、今回の結果におきましても、町独自で定めております基準値の5ナノグラムを大きく下回る測定結果となっているところであります。

なお、施設も稼働から26年を迎えることから設備の経年劣化も見受けられますので、今後についても適正な管理に努め、安全で安定的な運営を行ってまいります。

(保健福祉課行政報告 [健康推進班関係])

次に、冬期の健康づくりについてですが、健康づくり推進のまち宣言強化月間事業として、冬期の運動不足解消を目的に社会教育総合センターと保健福祉総合センターにおいて、健康づくり共通利用券を発行したところであります。

利用券には 172名の申込みをいただき、1月6日から2月5日までの1カ月間において、延べ 689名の方が利用されたところであります。

(教育振興課行政報告 [社会教育班関係])

次に、上富良野町青少年海外派遣人材育成事業についてですが、昨年12月20日から30日までの11日間、生徒8名が、オーストラリアのブリスベンを訪問し、現地でのホームステイの中で、英語を用いた様々な体験学習を行うことにより、海外における生活や文化に触れ、交流と見聞を深めてきたところであります。

次に、第10回青少年国内交流事業についてですが、1月8日から10日までの3日間、児童生徒33名と引率者5名が、友好都市である三重県津市を訪問いたしました。交流事業として、前葉市長等との懇談、安東小学校の児童との交流の他、真宗高田派本山専修寺や松浦武四郎記念館などを見学し、津市と本町との繋がりを学び、知見を広げてきたところであります。

次に、令和8年上富良野町二十歳の集いについてですが、1月11日、保健福祉総合センターにおいて、67名の出席のもと開催いたしました。

式では、参加者代表2名から誓いのことばが述べられた他、記念公演として、上富良野安政太鼓保存会による太鼓の演奏が披露され、出席者の皆様と共に二十歳の門出を祝福したところであります。

次に、児童生徒の部活動等における活躍状況についてですが、12月に開催された第34回かりゆし交流学童軟式野球大会に佐

藤 宏哉 さんが出場されました。

この他にも、全道大会等に多くの児童生徒が出場されているところであり、今後におきましても本町の子どもたちが各方面で活躍していただくことを期待するものであります。

(総務課行政報告 [財政管理班関係])

最後に、建設工事の発注状況についてであります。12月定例町議会で報告以降に入札執行した建設工事は、1月14日現在で、件数1件、事業費総額10,615,000円、本年度累計で、件数46件、事業費総額790,760,300円となっております。詳細につきましては、お手元に「令和7年度建設工事発注状況」を配布しておりますので、後程ご高覧いただきたく存じます。